

総務委員会 2022年度活動報告

2023年6月6日(火)
紙製容器包装リサイクル推進協議会

自主行動計画における回収率調査及び主体間連携に資する取り組みを行った。

1. 回収量の調査

2. 広報・啓発活動

1) 3R改善事例集第16版の発行

2) 展示会などの広報活動

エコプロ2022の出展

紙製容器包装の回収量

回収量公表データの把握

➤ 指定法人ルートの実績（容リ協会）

144市町村、**20,146**トン：2022年度

➤ 容リ法に基づく分別収集実績（環境省）

587市町村、**72,353**トン：2021年度

古紙ルート「雑がみ」「雑誌・雑がみ」中の回収量
及び集団回収の回収量が把握されていない。

回収量調査

回収量アンケート調査

➤ 調査目的

「単独」または「混合」で、紙製容器包装を回収している市区の**2021年度実績回収量**（行政収集・集団回収）を調査する。

➤ 調査方法概要

対 象：**人口10万人程度以上の295市区**

方 法：アンケート

実施時期：2022年6～8月

➤ 回答率 98.6% (291市区)

➤ 人口カバー率 71.0%

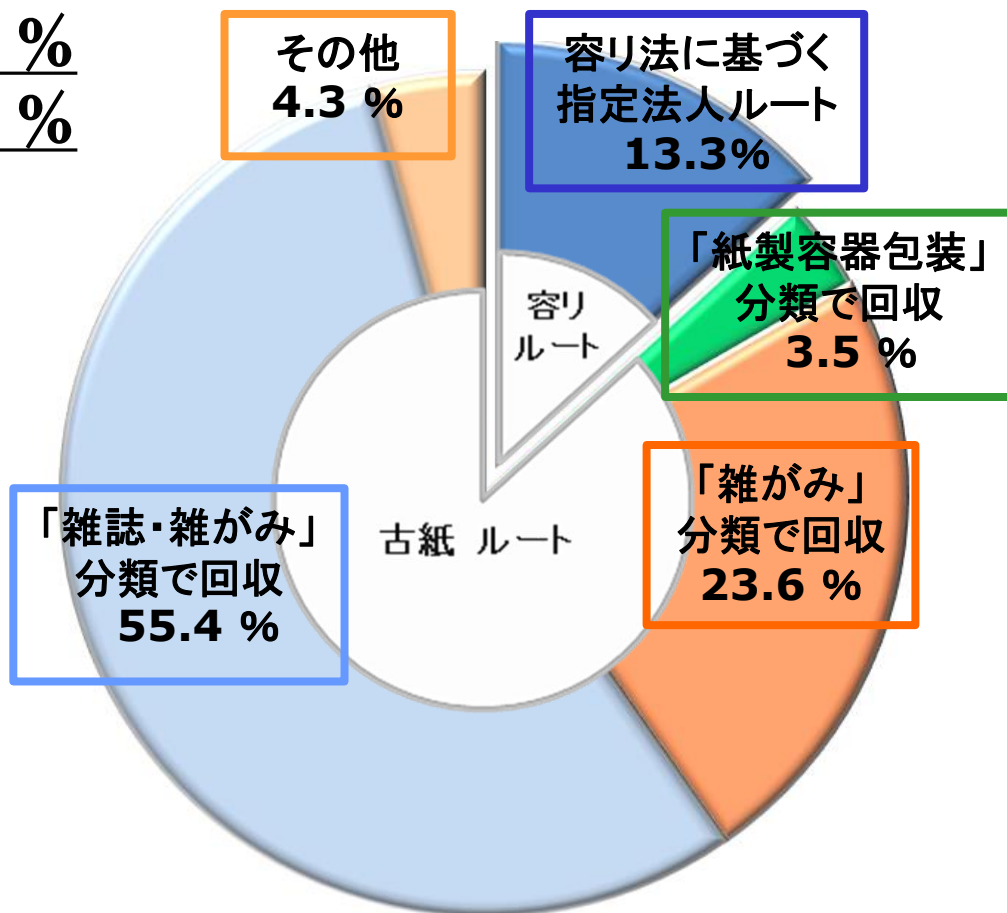
紙製容器包装の回収方法(アンケート結果より)

容リルートよりは、古紙回収ルートが主力

古紙ルート回収が約 86.7%

容リルート回収が約 13.3%

紙製容器包装
回収量内訳



回収量調査結果(2021年度実績)

回収分類	行政収集 回収量(t)	集団回収 回収量(t)
①紙製容器包装単独の回収	19,461	450
②雑がみ 回収中の紙製容器包装量	22,948	1,907
③雑誌・雑がみ 回収中の紙製容器包装量	33,867	24,603
④古紙総量中(新聞・雑誌・段ボール他含む)	3,010	1,603
合計	79,286	28,563
拡大推計回収量(トン) (全国人口/調査人口)	111,643	40,220

「雑誌・雑がみ」、「雑がみ」、「古紙総量」分類中の紙製容器包装量
＝アンケート回答「雑誌・雑がみ」、「雑がみ」、「古紙総量」回収量
× **紙製容器包装構成比**(技術委員会調査)

回収率

➤ 回収率結果

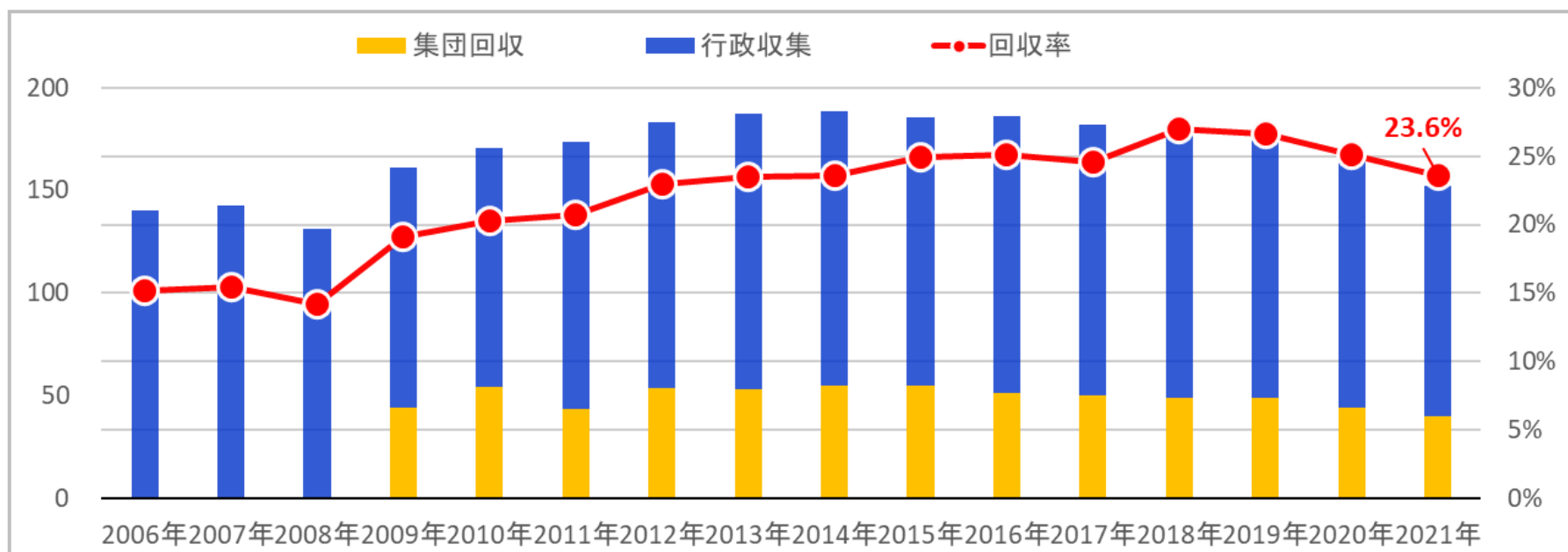
	行政収集	集団回収
拡大推計回収量；X(t)	111,643	40,220
容器包装廃棄物排出見込量 〔2021年度；Y(t)〕	642,478	642,478
回収率（X/Y）	17.4%	6.3%
回収率合計	23.6%（前年度25.1%）	

回収率推移

紙製容器包装の回収量実績及び回収率

紙製容器包装回収量

回収率



紙製容器包装リサイクル推進協議会データ

2021年度 回収率 23.6%
自主行動計画2025(2021~2025年度) 目標28%

3R改善事例集第16版を発行

3 R改善事例集第16版は4部構成とし、2,000部発行した



- 1部：紙製容器包装リサイクル推進協議会の歩み
- 2部：2022年度紙製容器包装3R改善事例
- 3部：2021年度紙製容器包装3R改善事例
- 4部：容器包装3Rのための自主行動計画

3R改善事例集第16版を発行

第16版は2023年5月末時点で約1,500部配布

- 会員団体、会員企業
- 行政（関連3省）、関連団体
- 人口約10万人程度以上の291市区回答
- 報道関係（フォローアップ報告等）
- NPO、市民団体

引続き関連団体・自治体・イベントで配布し、活用していきます。

第17版の計画

- 第17版は、2023年度事例と合わせ、2020年度～2022年度の3年分をまとめた掲載を計画しています。
- 本年も事例提供をよろしくお願ひします！
「事例提供願ひ（応募用紙）」をお送りします。

エコプロ 2022 出展

東京ビッグサイト 2022年12月7日(水)～9日(金)

日本容器包装リサイクル協会のブースに、当推進協議会及び他の3素材が展示



展示全容

エコプロ 2022 出展

出展概要

- ・ブーステーマ

「正しく分けよう」「きれいにして出そう」

① なぜ分別するのか

② 正しく分別し、きれいにして出す
紙製容器包装のリサイクルの流れを
簡潔に解説。

「紙製容器包装って？」

「紙製容器包装のリサイクル」

資料配布

- ・ 3 R改善事例集第16版



当推進協議会の展示

**総務委員会
2022年度活動報告**

完